

平成 30 年 3 月 5 日

JR九州バス株式会社

# BUS TOP FARM

JR九州バス アグリプロジェクト

## アグリ事業の福岡県みやま市山川町への移転について

JR九州バス(株)では、熊本県玉名市大浜町にて特殊なフィルムを用いたアイメック®栽培による高糖度トマトの栽培を行っておりますが、平成 30 年 6 月末を以って福岡県みやま市山川町に移転することになりましたのでお知らせ致します。

移転先は、平成 18 年 2 月に廃止となった旧山鹿支店の路線バス（山鹿温泉～瀬高駅）沿線地区です。今年 6 月末には自社農場が完成予定で、11 月中旬頃には出荷開始の見込みです。

栽培に関わるスタッフは地元の方々を雇用し、「地域が元気に！」なるよう貢献します。

### (1) 場所

#### ○ 平成 30 年 6 月まで

熊本県玉名市大浜地区でJR九州ファーム（株）がミニトマトを栽培しているビニールハウス 1 棟の土地及びハウス設備等を賃借し、ミニトマトの試験栽培及び販売を行っています。

#### ○ 平成 30 年 7 月より

JR九州バス(株)の路線バスの旧路線沿線の福岡県みやま市山川町に移転し、栽培規模を拡大して本格的な栽培及び販売を開始します。

### (2) 屋号

BUS TOP FARM

### (3) 栽培品種

フルティカ（ミディトマト）

### (4) 商品名

ほとんどフルーツ！高糖度トマト「あいとま」

### (5) 販売

自社インターネット (<https://www.bustopfarm.com>)、  
百貨店、高級スーパーマーケット、直売所等

## 【BUS TOP FARM とは】

当事業の屋号で、「JR九州バス(株)がプロデュースする高品質で上質な農産物を生産・販売する農園」という意味を込めました。

「BUS TOP FARM」では、主にミニトマト（中玉～小玉）を栽培します。

トマトは、女性が食べたい野菜第1位で、特にミニトマトは需要が高いです。アイメック®で栽培したミニトマトは、糖度10～12度（通常のトマトは6度程度）になり、甘みと旨みがとても強くなります。特に、リコピン、ビタミン、カリウム、GABAが通常のミニトマトより多く含まれており、健康や美容への効果が期待されています。昨今、健康志向の高まりや質の良い物を求める需要が多くなっているほか、自分へのご褒美を求める需要が増えています。「BUS TOP FARM」では、そのような需要にしっかりと応えできるよう、植物たちとしっかり向き合い、手間を惜しまず、子育てするように愛情を注いで育てた高品質で上質なミニトマトを提供します。

また、当社の路線バス沿線は農業が主体の地域が多く、少子高齢化や農業の後継者不足も課題となっています。「BUS TOP FARM」は、沿線地域の方々と一緒にアイメック®による栽培を行いたいと考えています。特に、ママさん世代や若年層の方々に雇用を提供することで、これまで農業に触れたことの無い方々にも、農業に従事する楽しさを感じていただきたいと思えます。

トマトを作る人も食べる人も全ての人が健康で笑顔になり、地域が元気に！なるよう貢献します。

## 【ほとんどフルーツ！高糖度トマト あいとま】

「BUS TOP FARM」が生産・販売する高糖度トマト『あいとま』は、日本野菜ソムリエ協会主催の野菜・果物の品評会「野菜ソムリエサミット」において2017年1月度に金賞、2018年2月度に銀賞を受賞しました。

甘味と旨味が濃く、酸味のバランスも良いと大好評です。



BUS TOP FARM

JR九州バス アグリプロジェクト